

令和7年(2025年)9月24日(水)
(公財)広島平和文化センター 平和文化振興部
平和学習課長 西田
電話:242-8861 内線:5816

ユース・ピース・ボランティアの活動の振り返り会を開催します。

1 事業の概要

平和記念式典に参列し、かつ、「第1回全国平和学習の集い」に参加するため、全国の自治体から派遣された小・中・高校生(1都1道20県の72自治体から828名が参加。別途引率者285名)と交流し、被爆の実相や平和の尊さを発信するなど、来広する青少年をサポートしたユース・ピース・ボランティア(333名)の活動の振り返り会を開催します。

2 振り返り会の実施

(1) 目的

活動の中で学んだことや感じたこと(※)を整理し、自分自身の成長につなげるとともに、仲間と共有することでお互いの気付きを深め、平和活動の意義を改めて考える機会とします。

また、来年度以降の活動の質的向上を図る参考とします。

※ ユース・ピース・ボランティアの活動の感想については、別紙のとおり。

(2) 日時及び会場

日時:令和7年9月28日(日)13時30分~15時30分

会場:広島平和記念資料館 地下1階 メモリアルホール

(グループ・ディスカッションは、同フロアの会議室1で開催)

(3) 内容

- ・ 開会挨拶(広島平和文化センター副理事長)
- ・ オリエンテーション
- ・ 活動の様子動画を視聴
- ・ グループ・ディスカッション形式による活動の振り返り・発表

(4) 参加予定人数

59名

3 今後のユース・ピース・ボランティアの活動の展開について

11月16日(日)に予定している「第1回広島こども平和サミット」で活動の成果や感想等についてパネルディスカッション形式で発表していただきます。

また、多くのこどもたちが主体的に参加の意思を示してくれていること、さらに、参加することにより平和学習の効果が高まると思われることから、来年度の募集については、広島広域都市圏や県外など幅広いエリアで積極的に募り、ユース・ピース・ボランティア活動の更なる面的な拡大を目指します。

ユース・ピース・ボランティアの活動についての感想

- ・ 日本全国に平和を伝えることができ、コミュニケーションも上手くなり、各地の友達もできたので、すごく良いボランティアだった。平和についての自分の視野が大きく変わり、活動の幅が広がった。素晴らしい夏になった。
- ・ 戦後 80 年を迎えた今年、戦争の記憶を風化させないという強い意志を仲間と共に持つことができた。同じ気持ちの仲間と議論できた。協力する大切さや、一人ひとりの小さな行動が大きな力になることを実感した。
- ・ どの事前研修も楽しく、次第に平和への思いや、本番へのやる気も高まった。自分が思いつかなかった考えや知識も、たくさん得ることができた。事前研修で自信がついた。本番のグループ討議ではよい議論を展開でき、充実したものとなったので、満足感を感じた。
- ・ 自分が変わる良い経験となった。初めはできなかった、自分から話しかけることや話題を提供することが本番ではできて、自分の成長に驚いた。様々な視点から考える大切さ、知らない人ばかりの環境で雰囲気をよくすることなど、学校では学べないことをたくさん勉強でき、今後の学校生活や日常でも役立つ場面が多いと思った。
- ・ 他地域の参加者が、事前にしっかり調べ、分かりやすく発表してくれたので、全国各地にもそれぞれ戦争による被害があることを学ぶことができた。
- ・ 今後も参加したいし、次は、海外の若い世代とのディスカッションやガイドなどの平和活動も行ってみたい。